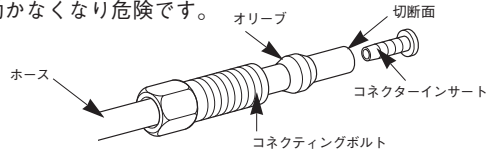


安全のために必ずお守りください。

警告

- SM-BH59をブレーキユニットに取り付けてブレーキ液の注入と気泡抜きをしたあとブレーキレバーを数回握り、ブレーキが正常に作動するかどうか、あわせて油漏れがないかどうか確認してください。
- SM-BH59の組立式金具（コネクティングボルト、オリーブ、コネクターインサート）はM755/M555/C901 ディスクブレーキに対応していませんので使用しないでください。
- オリーブとコネクターインサートは再使用しないでください。ホースの固定不足によりキャリパー又はブレーキレバーからホースがはずれる場合があります。ホースがはずれると突然ブレーキが効かなくなり危険です。



- 切断面が垂直になるようにホースを切断してください。斜めに切断されたホースを使用すると油漏れの恐れがあります。



- 油漏れが発生した場合はただちに使用を中止し、適切な修理を行ってください。油漏れの状態で乗り続けると突然ブレーキが効かなくなり危険です。
- 製品を取り付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。
- ボルト、ナット等が緩んだり、製品が破損しますと、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取扱説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

- ホースを切断する際、ナイフで怪我をしないようにご注意ください。
- オリーブで怪我をしないようにご注意ください。

使用上の注意

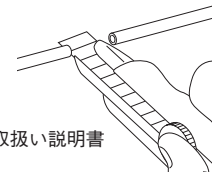
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- BR-M525の取扱説明書もあわせてお読みください。

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

シリーズ	DEORE
ブレーキホース	SM-BH59
キャリパー	BR-M525
ブレーキレバー	BL-M525
ミネラルオイル	SM-DB-OIL

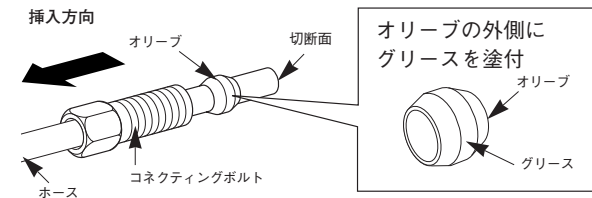
取付方法

1. ホースをカッターナイフ等で切断します。

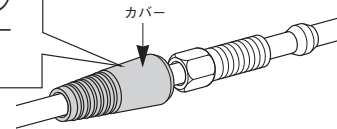


※ カッターナイフはカッターナイフの取扱説明書に従って正しく使用してください。

2. ホースにコネクティングボルト、オリーブを図のように取付けます。



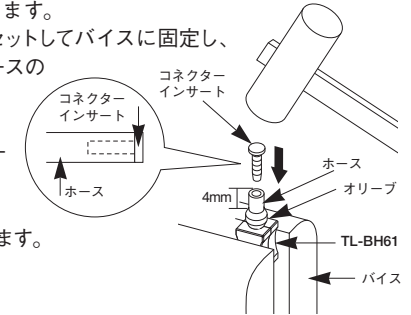
ブレーキレバー側のコネクティングボルトにはカバーを取付けます。



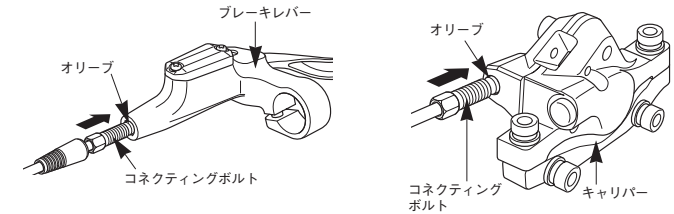
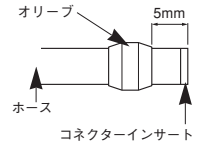
3. ホースの先端がキャリパーとブレーキレバーそれぞれの取付け部の底まで入ったのを確認する為、あらかじめホースに図のように印をつけます。(ホースの切断面より約14mmの部分が隠れるくらいが目安です。)



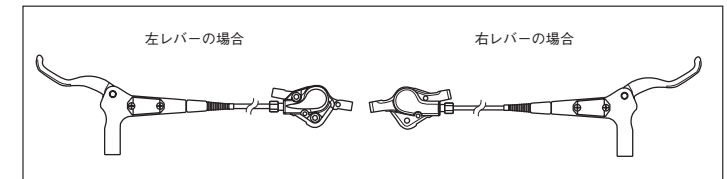
4. ホースの切断面の内側を針の様なもので円形にしてからコネクターインサートを取付けます。ホースをTL-BH61で図のようにセットしてバイスに固定し、コネクターインサートの底にホースの先端が当たるまで、コネクターインサートをハンマー等で確実に押し込みます。ホースがコネクターインサートの底に当たっていない場合、ホースがはずれたり油漏れの恐れがあります。



5. オリーブが図の位置にあるのを確認しコネクティングボルトのネジ部にグリスを塗付してからブレーキレバー、キャリパーにホースを図の様に取付けます。

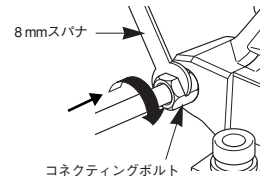


ホースのねじれにご注意ください。キャリパーとレバーが図の様な位置にあることを確認します。



6. ブレーキホースを押しながらそのままコネクティングボルトを締め付けます。

締め付けトルク:
5 - 7 N・m {50 - 70 kgf・cm}



* 取扱説明書は下記にてご覧いただけます。

<http://techdocs.shimano.com>

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847



株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁目7番地 〒590-8577

ご使用方法

SI-8H20C

SM-BH59

ブレーキホース